



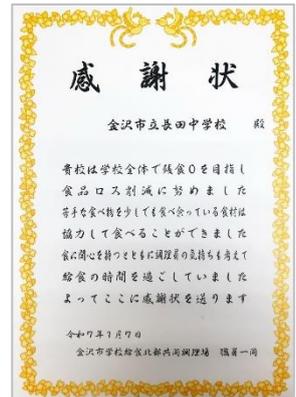
*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

今年も感謝状をいただきました！

～よく食べよく学び、よく活動して自分の力を高めていこう！～

長田中の給食の残食量が北部調理場管内では最も少ないことが評価され、感謝状をいただきました。食品ロスの観点や食に関心を持つことももちろん大切ですが、生徒のみなさんが学習や部活動に励み、元気に生活するためには「食べる」こと自体がとても重要です。体内に取り入れるエネルギーの総量が増すわけですから、当たり前と言えば当たり前です。

生徒のみなさんには、これからも食に関わる人たちへの感謝の心を忘れず、よく食べよく学び、よく活動して自分の力を高めてほしいと思います。



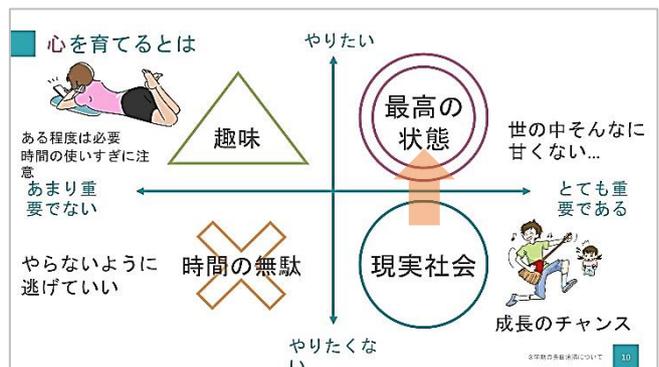
給食豆知識 《1日の栄養所要量に対する学校給食の割合》

- ・1日3回の食事のうち1食で、基本的には1食で1/3となりますが、特に不足しがちなカルシウムやビタミン群などの栄養素は、それよりも多く摂れるように配慮されています。
- ・脂質エネルギーは、1日の「20%～30%」となっており、過剰な脂質摂取を防ぐ配慮もされています。
- ・マグネシウムが基準値に加わり、亜鉛などの微量栄養素についても配慮しています。

全校集会での「長田清掃」のお話

～やりたくないをやりたいに変えて行くには・・・～

始業式の後の全校集会では、担当の長丸先生から「長田清掃」についてのお話がありました。全校生徒の大半が掃除は重要だけれどもできればやりたくないと考えていることがわかりました。物事を縦軸のやりたい・やりたくない、横軸の重要・重要ではないで分類すると勉強も掃除と同じ領域に分類できるかもしれません。長丸先生は長田清掃の目標「心を育てる」とは、やりたくないことを我慢してやることではなく、やりたくないをやりたいに変えていくことだとおっしゃっていました。そして、その方法は「やりがい」や「プライド」を持つ



ことであり、それは本気で取り組まなければ決して生まれないものであると。

現実社会では、我慢をしてでもやり遂げることも時には必要ですが、本気で取り組んで「やりがい」を見だし「プライド」を持って物事に当たることができれば、それはとても幸せなことではないでしょうか。生徒のみなさんは、どう感じましたか。



【書写・書道作品 条幅の部】

学校だよりNo.81で紹介した「金沢市小中合同展（美術・書写・書道）」の書写・書道作品 条幅の部で、一部の作品が掲載漏れでした。お詫びして訂正します。条幅の部は左の5作品です。